



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月10日

上場会社名 株式会社博報堂DYホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 2433 URL <http://www.hakuhodody-holdings.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水島 正幸  
 問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 吉野 敦 (TEL) 03 (6441) 9033  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	883,038	△17.3	18,860	△50.0	21,402	△46.2	9,091	△71.2
2020年3月期第3四半期	1,068,214	1.3	37,693	△23.5	39,803	△23.5	31,613	△15.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 29,971百万円(48.1%) 2020年3月期第3四半期 20,230百万円(△51.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	24.35	24.35
2020年3月期第3四半期	84.72	84.71

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	849,893	333,018	35.6
2020年3月期	859,887	316,147	33.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 302,958百万円 2020年3月期 289,202百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2021年3月期	—	15.00	—		
2021年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,260,000	△14.1	30,000	△45.6	33,000	△43.2	20,000	△55.4	53.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 1社(社名) GROWWW Media Co.,Ltd. 、除外 1社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	389,397,652株	2020年3月期	389,146,249株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2021年3月期3Q	15,905,175株	2020年3月期	15,905,035株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	373,375,536株	2020年3月期3Q	373,151,855株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な原因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料4ページ「1.(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。四半期決算補足説明資料は当社ホームページ(<http://www.hakuhodody-holdings.co.jp/>)に掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年12月31日、以下「当第3四半期累計」)における日本経済は、コロナ禍の影響を受け、過去最大のマイナス成長となった第1四半期を底に、第2四半期以降、輸出、生産、個人消費などの各項目で持ち直しの動きが見られましたが、経済活動の水準自体は、依然として低調な状況にあります。国内広告市場(注1)についても、第1四半期に大きく落ち込んで以降、回復傾向が続いておりますが、第3四半期に入った10月度、11月度においても前年比80%台の水準に留まっており、厳しい状況が継続しております。

このような環境下、当社グループは、コロナ禍への対応に配慮しつつも、積極的な事業展開を継続してまいりました。その結果、足元の第3四半期連結会計期間(2020年10月1日～2020年12月31日)の売上高前年同期比は90.6%まで回復をしているものの、上半期までの低調な業績の影響を受け、当第3四半期累計の売上高は前年同期比82.7%、8,830億38百万円と大きく前年同期を下回りました。

当期の売上高を種目別に見ますと、当第3四半期に入ってインターネットメディア、新聞、クリエイティブで前年同期を上回るなど多くの種目で回復傾向が見られますが、第3四半期累計では、4マスメディアでは全種目で前年同期実績を下回りました。また、インターネットメディアについても4マスメディアと比較して新型コロナウイルス感染拡大の影響が小さかったものの前年同期実績を下回っております。マーケティング/プロモーション等メディア以外につきましても、前年を下回っております。

また、売上高を得意先業種別に見ますと、全ての業種で前年を下回ることとなりました。特に、新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きい「交通・レジャー」、「自動車・輸送機器・関連品」で前年同期を大きく下回っております。(注2)

当第3四半期累計の売上総利益は、2,127億86百万円(前年同期比11.2%減少)と前年同期より268億2百万円の減少となりました。販売費及び一般管理費において、連結範囲の拡大による費用の増加があったものの活動費の抑制等費用コントロールを進めた結果、営業利益は188億60百万円(同50.0%減少)、経常利益は214億2百万円(同46.2%減少)と、いずれも減益ではあるものの上半期業績から大幅な回復となりました。

これに特別利益70億84百万円及び特別損失35億90百万円を加味した税金等調整前四半期純利益は、(株)リクルートホールディングス等の株式売却による投資有価証券売却益が前年同期より76億75百万円減少した影響もあり248億96百万円(同52.5%減少)、親会社株主に帰属する四半期純利益は90億91百万円(同71.2%減少)と、当第3四半期累計に入り最終利益も黒字となりました。

(注1) 「特定サービス産業動態統計調査」(経済産業省)によります。

(注2) 当社の社内管理上の区分と集計によります。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末の資産は、前連結会計年度末に比べ99億93百万円減少し、8,498億93百万円となりました。主な増減は、受取手形及び売掛金の減少538億92百万円、投資有価証券の増加246億67百万円、のれんの増加112億76百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ268億64百万円減少し、5,168億75百万円となりました。主な増減は、支払手形及び買掛金の減少439億82百万円、賞与引当金の減少110億24百万円、短期借入金の増加99億11百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ168億70百万円増加し、3,330億18百万円となりました。主な増減は、その他有価証券評価差額金の増加192億42百万円であります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は1,536億50百万円となり、前年同期より221億63百万円の増加(前連結会計年度末より96億49百万円の減少)となりました。

## &lt;営業活動によるキャッシュ・フロー&gt;

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益(248億96百万円)の計上、賞与引当金の減少(△110億98百万円)、売上債権の減少(546億69百万円)、仕入債務の減少(△446億17百万円)、法人税等の支払(△223億89百万円)等の結果、45億16百万円の収入(前年同期は36億69百万円の支出)となりました。

## &lt;投資活動によるキャッシュ・フロー&gt;

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入(83億62百万円)、子会社株式及び出資金の取得による支出(△61億45百万円)、連結範囲の変更を伴う子会社株式及び出資金の取得による支出(△48億20百万円)、有形固定資産の取得による支出(△22億40百万円)、無形固定資産の取得による支出(△42億64百万円)等があったため、103億17百万円の支出(前年同期は8億93百万円の収入)となりました。

## &lt;財務活動によるキャッシュ・フロー&gt;

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増減(95億5百万円)、配当金の支払額(△106億78百万円)等があったため、26億31百万円の支出(前年同期は172億61百万円の支出)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月2日公表の通期業績予想では当期の売上高を1兆2,470億円、営業利益を240億円、親会社に帰属する当期純利益を175億円といたしましたが、本日次の通り修正いたします。

(単位：百万円)

	2020年3月期 実績	2021年3月期 予想	前年同期比	
			増減額	(%)
売上高	1,466,249	1,260,000	△206,249	△14.1%
営業利益	55,131	30,000	△25,131	△45.6%
経常利益	58,100	33,000	△25,100	△43.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	44,893	20,000	△24,893	△55.4%
1株当たり配当金	30.0円	30.0円	—	—

※中間配当を含む年間配当金予定

## (通期業績予想について)

国内景気及び広告市場はコロナ禍の影響により依然不透明な状況ではありますが、第3四半期までの実績と足元の広告市場動向を反映し、第4四半期のトップラインについては前年同期比95%程度と想定し、通期の売上高予想を1兆2,600億円（前年同期比14.1%減少）とし、従来予想から130億円上方修正いたします。

販売費及び一般管理費については引き続き費用コントロールを行い、通期の営業利益は300億円（同45.6%減少）、経常利益は330億円（同43.2%減少）と、それぞれ従来予想を60億円上方修正いたします。

また、子会社において特別利益及び特別損失が一定程度発生することを織り込み、親会社株主に帰属する当期純利益の予想は200億円（同55.4%減少）と、従来予想から25億円上方修正いたします。

(注) 業績予想につきましては、当社が現時点で合理的と判断する一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## (配当金予想について)

当社は、安定かつ継続して配当を実施することを基本としながら、資金需要の状況、業績の動向及び内部留保の充実等を総合的に勘案の上配当金額を決定することとしております。

また、期末の配当金予想については、従来予想から変更なく、1株当たり15円、年間合計で前年同額の1株当たり30円といたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	166,576	156,835
受取手形及び売掛金	357,101	303,208
有価証券	22,830	30,675
金銭債権信託受益権	4,979	3,250
たな卸資産	13,673	24,489
短期貸付金	609	541
その他	29,903	33,614
貸倒引当金	△594	△577
流動資産合計	595,080	552,038
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	33,469	34,654
減価償却累計額	△15,213	△16,384
建物及び構築物（純額）	18,255	18,270
土地	9,775	9,720
その他	16,667	16,937
減価償却累計額	△10,568	△11,630
その他（純額）	6,098	5,306
有形固定資産合計	34,129	33,297
無形固定資産		
ソフトウェア	11,801	12,650
のれん	27,905	39,182
その他	12,676	14,270
無形固定資産合計	52,383	66,103
投資その他の資産		
投資有価証券	137,260	161,927
長期貸付金	826	757
退職給付に係る資産	8,665	9,171
繰延税金資産	6,685	1,432
その他	26,928	27,086
貸倒引当金	△2,073	△1,922
投資その他の資産合計	178,294	198,454
固定資産合計	264,807	297,855
資産合計	859,887	849,893

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	292,309	248,327
短期借入金	3,978	13,889
1年内返済予定の長期借入金	320	2,213
未払費用	15,761	11,772
未払法人税等	12,973	5,060
賞与引当金	28,478	17,454
役員賞与引当金	507	376
債務保証損失引当金	50	50
事業整理損失引当金	—	246
その他	41,342	58,658
流動負債合計	395,721	358,050
固定負債		
長期借入金	106,225	109,727
繰延税金負債	12,169	21,440
役員退職慰労引当金	436	503
退職給付に係る負債	18,240	18,064
事業整理損失引当金	246	—
その他	10,699	9,089
固定負債合計	148,017	158,825
負債合計	543,739	516,875
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,491	10,648
資本剰余金	324	50
利益剰余金	261,698	259,588
自己株式	△11,372	△11,372
株主資本合計	261,142	258,915
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,900	53,142
繰延ヘッジ損益	13	—
為替換算調整勘定	△3,245	△6,879
退職給付に係る調整累計額	△2,607	△2,220
その他の包括利益累計額合計	28,060	44,043
新株予約権	218	236
非支配株主持分	26,726	29,823
純資産合計	316,147	333,018
負債純資産合計	859,887	849,893



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	1,068,214	883,038
売上原価	828,625	670,252
売上総利益	239,589	212,786
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	88,891	90,376
退職給付費用	3,692	4,134
賞与引当金繰入額	16,827	15,691
役員退職慰労引当金繰入額	74	186
のれん償却額	5,895	5,555
貸倒引当金繰入額	△250	△12
その他	86,764	77,992
販売費及び一般管理費合計	201,895	193,925
営業利益	37,693	18,860
営業外収益		
受取利息	324	204
受取配当金	2,040	2,359
持分法による投資利益	89	205
投資事業組合運用益	10	—
その他	478	922
営業外収益合計	2,942	3,692
営業外費用		
支払利息	434	369
為替差損	112	361
投資事業組合運用損	—	81
その他	286	339
営業外費用合計	832	1,151
経常利益	39,803	21,402
特別利益		
投資有価証券売却益	14,683	7,007
関係会社株式売却益	75	—
その他	2,415	77
特別利益合計	17,174	7,084
特別損失		
減損損失	2,895	129
関係会社株式売却損	300	—
投資有価証券評価損	322	72
求償債権償却額	—	2,710
新型コロナウイルス感染症による損失	—	241
その他	1,064	437
特別損失合計	4,583	3,590
税金等調整前四半期純利益	52,393	24,896
法人税、住民税及び事業税	13,976	8,804
法人税等調整額	5,594	4,838
法人税等合計	19,570	13,642
四半期純利益	32,822	11,253
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,209	2,161
親会社株主に帰属する四半期純利益	31,613	9,091

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	32,822	11,253
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,436	22,209
繰延ヘッジ損益	—	△29
為替換算調整勘定	△1,188	△3,746
退職給付に係る調整額	81	387
持分法適用会社に対する持分相当額	△49	△103
その他の包括利益合計	△12,592	18,717
四半期包括利益	20,230	29,971
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	24,912	25,070
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,681	4,900

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	52,393	24,896
求償債権償却額	—	2,710
減価償却費	5,337	5,934
減損損失	2,895	129
のれん償却額	5,895	5,555
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11,067	△11,098
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△579	△130
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	175	△120
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△13	66
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△279	△151
受取利息及び受取配当金	△2,364	△2,564
支払利息	434	369
為替差損益 (△は益)	84	59
持分法による投資損益 (△は益)	△89	△205
投資有価証券売却損益 (△は益)	△14,616	△7,007
関係会社株式売却損益 (△は益)	225	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	322	72
売上債権の増減額 (△は増加)	29,664	54,669
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△206	△10,749
仕入債務の増減額 (△は減少)	△33,003	△44,617
預り金の増減額 (△は減少)	133	14,726
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△204	11
その他	△15,530	△11,335
小計	19,607	21,219
利息及び配当金の受取額	2,771	2,531
利息の支払額	△414	△366
助成金等の受取額	—	1,901
求償債権の回収による収入	—	1,620
法人税等の支払額	△25,633	△22,389
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,669	4,516

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,594	△1,159
定期預金の払戻による収入	2,050	1,177
有形固定資産の取得による支出	△4,684	△2,240
有形固定資産の売却による収入	4,021	105
無形固定資産の取得による支出	△4,473	△4,264
投資有価証券の取得による支出	△3,840	△2,509
投資有価証券の売却による収入	16,990	8,362
出資金の払込による支出	△203	△629
出資金の回収による収入	—	81
連結の範囲の変更を伴う子会社株式及び出資金の取得による支出	△1,477	△4,820
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	444	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△309	—
子会社株式及び出資金の取得による支出	△4,554	△6,145
敷金の差入による支出	△1,593	△525
敷金の回収による収入	220	298
短期貸付金の増減額 (△は増加)	57	45
長期貸付けによる支出	△11	△94
長期貸付金の回収による収入	28	79
金銭債権信託受益権の増減額 (△は増加)	△3	1,751
その他	△173	168
投資活動によるキャッシュ・フロー	893	△10,317
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△2,523	9,505
長期借入れによる収入	76	6,429
長期借入金の返済による支出	△1,255	△3,183
社債の発行による収入	250	—
社債の償還による支出	△48	△2,019
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△271	△349
自己株式の取得による支出	△0	△0
子会社の自己株式の取得による支出	△992	△754
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	4	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△234	△658
配当金の支払額	△10,670	△10,678
非支配株主への配当金の支払額	△1,648	△673
非支配株主からの払込みによる収入	53	—
非支配株主への払戻による支出	—	△250
その他	—	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,261	△2,631
現金及び現金同等物に係る換算差額	△631	△1,217
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△20,667	△9,649
現金及び現金同等物の期首残高	152,154	163,299
現金及び現金同等物の四半期末残高	131,486	153,650

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間において、当社及び当社の連結子会社は、新聞、雑誌、ラジオ、テレビ、デジタルメディア等各種媒体における広告業務の取り扱い、及び広告表現に関する企画、制作並びにマーケティング、PR等のサービスの提供を主たる業務としており、事業を集約し単一セグメントとしているため記載を省略しております。

## &lt;参考情報&gt;

I. 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)における地域別の業績及び海外売上高の状況は、以下のとおりです。

## i. 地域別の業績

(単位：百万円)

	日本	海外	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	955,681	112,532	1,068,214	—	1,068,214
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,747	3,346	6,093	(6,093)	—
計	958,429	115,879	1,074,308	(6,093)	1,068,214
売上総利益	192,480	49,266	241,747	(2,158)	239,589
営業利益又は営業損失(△)	49,961	△1,297	48,663	(10,969)	37,693

## ii. 海外売上高

(1) 海外売上高(百万円)	117,890
(2) 連結売上高(百万円)	1,068,214
(3) 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	11.0

(注) 「海外」に区分される主な国又は地域

アメリカ、カナダ、ドイツ、イギリス、フランス、オランダ、トルコ、ロシア、中国、台湾、韓国、タイ、マレーシア、シンガポール、ベトナム、フィリピン、インド、オーストラリア

Ⅱ. 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年12月31日)における地域別の業績及び海外売上高の状況は、以下のとおりです。

i. 地域別の業績

(単位：百万円)

	日本	海外	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	781,620	101,417	883,038	—	883,038
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,436	1,848	4,285	(4,285)	—
計	784,057	103,266	887,324	(4,285)	883,038
売上総利益	169,765	45,165	214,931	(2,144)	212,786
営業利益又は営業損失(△)	34,855	△4,851	30,004	(11,143)	18,860

ii. 海外売上高

(1) 海外売上高(百万円)	106,055
(2) 連結売上高(百万円)	883,038
(3) 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	12.0

(注) 「海外」に区分される主な国又は地域

アメリカ、カナダ、ドイツ、イギリス、フランス、オランダ、トルコ、ロシア、中国、台湾、韓国、タイ、マレーシア、シンガポール、ベトナム、フィリピン、インド、オーストラリア

(重要な後発事象)

該当事項はありません。